

## 第4 調査票

長野県雇用統計

第11034号

<企業調査用>

### 女性雇用環境調査 調査票A

#### アンケート協力をお願い

この調査は、男女共同参画社会の実現に向け、職場における処遇や労働者の意識を調査分析し、労働行政の基礎資料とすることを目的に行うものです。

調査票に記載された事項については、他に漏らしたり、統計以外の目的に用いることはありませんので事実をありのままお答えください。

調査の趣旨をご理解いただきご協力いただきますようお願いいたします。

- 1 この調査票Aは**企業を単位**としておりますので、支店・出張所等を含めた企業全体の状況についてお答えください。
- 2 この調査は**常用労働者**を対象にしており、以下に該当する方です。
  - ①期間を定めずに、又は1か月を超える期間を定めて雇われている方
  - ②臨時又は日雇い労働者で、調査日（4月30日）前2か月の各月に18日以上雇われた方
  - ③取締役、理事などの役員のうち、常時勤務して他の労働者と同じ給与規定又は同じ基準で毎月給与の支払いを受けている方
- 3 回答は、**人事労務管理担当責任者の方**をお願いいたします。
- 4 原則として当てはまる番号を○で囲み、空欄には必要事項を記入してください。
- 5 「その他」に○をつけた場合、ご面倒でも具体的な内容を記入してください。
- 6 特にことわりのない限り、**平成22年4月30日現在**の状況を記入してください。
- 7 調査票の中に「**本調査該当期間**」と記載のありますのは**平成21年4月1日～平成22年3月31日**までの期間をいいます。
- 8 ご記入いただいた調査票は、同封返信用封筒（切手不要）にて**6月25日**までに返送してください。

#### 【調査に関するお問い合わせ先】

長野県商工労働部労働雇用課調査情報係 担当：小川

電話 026-235-7119 F A X 026-235-7327

住所 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2

E-mail rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

◆企業の概況についておたずねします。

1 企業名		
2 所在地		
3 業種	1. 建設業 2. 製造業 3. 情報通信業	
	4. 運輸業, 郵便業 5. 卸売業, 小売業 6. 金融業, 保険業	
	7. 宿泊業, 飲食サービス業 8. 医療, 福祉 9. サービス業(他に分類されないもの)	
4 企業全体の労働者数	1. 9人以下 2. 10～19人 3. 20～29人 4. 30～49人 5. 50～99人 6. 100～299人 7. 300人以上 うち 女性 ( ) 人	
5 労働組合の有無	1. あり 2. なし	
6 記入担当者	所 属	
	氏 名	
	電 話 番 号	

◆貴社の雇用管理についてお聞きします。

問1 平成22年春卒業の新規学卒者を採用しましたか。また、「本調査該当期間」に中途採用を行いましたか。採用区分ごとに該当する番号を○で囲んでください。

採用区分		採用状況	採用あり			採用なし
			男女とも採用	女性のみ採用	男性のみ採用	
新規学卒者	4年生大学	事務・営業系	1	2	3	4
		技術系	1	2	3	4
	短大・高専	事務・営業系	1	2	3	4
		技術系	1	2	3	4
	高校卒	事務・営業系	1	2	3	4
		技術系	1	2	3	4
中途採用			1	2	3	4

問2 問1で「中途採用」で女性を採用（1または2に○）した企業にのみお聞きします。出産・育児期に一度就業を中断し、子育てが一段落したところで再就職する女性を採用しましたか。

1. 常用雇用者として採用      2. パートとして採用      3. 採用なし
---

問3 現在、次のAからHに該当する各部署において男女の配置状況はどうなっていますか。該当する番号をA～H列毎に1つ○で囲んでください。

	A 人事・総務・経理	B 企画・調査・広報	C 研究開発	D 情報処理	E 営業	F 販売・サービス	G 生産	H その他
男女とも配置	1	1	1	1	1	1	1	1
女性のみ配置	2	2	2	2	2	2	2	2
男性のみ配置	3	3	3	3	3	3	3	3

問4 配置転換の実績(「本調査該当期間」内)についてお聞きします。配置転換の種類ごとに該当する番号を1つ○で囲んでください。

配 置	方 針			
	配置転換の実績			
	男女とも対象	女性のみ対象	男性のみ対象	実績なし
事業所内配置転換	1	2	3	4
転居を伴わない事業所間配置転換	1	2	3	4
転居を伴う事業所間配置転換	1	2	3	4
海外への配置転換	1	2	3	4

問5 係長相当職以上の管理職は何人いますか。該当者がいない場合は「0」を記入してください。

区 分	総人数 (人)	左のうち女性 (人)
部長相当職		
課長相当職		
係長相当職		

注) 部長、課長等の役職名を採用していない場合及び次長等の役職がある企業は、実態によりどの役職に該当するか判断してください。

問6 問5で役職ごとに女性管理・監督職が少ない(1割未満)あるいは全くない役職区分が1つでもある場合、どのような理由からですか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

必要な知識や経験、判断力等を有する女性がない	1
将来就く可能性のある女性はあるが、現在役職につくための在職年数等を満たしている者はいない	2
勤続年数が短く役職者になるまでに退職する	3
時間外労働が多い、又は深夜業がある	4
出張、全国転勤がある	5
顧客が女性管理職を嫌がる	6
責任ある仕事につけられない	7
仕事がハードで女性には無理である	8
女性が希望しない	9
上司・同僚・部下とする男性が女性管理職を希望しない	10
その他(具体的に )	11

◆育児・介護休業等の休業制度、再雇用制度等についてお聞きします。

問7 それぞれの制度について、規定はありますか。「あり」の場合は取得可能な期間についておたずねします。区分ごとに該当する番号を1つ○で囲んで下さい。

区 分	規定の有無	→左で「あり」の場合の取得可能な期間
育児休業制度	1. なし 2. あり	1. 1歳まで 2. 1歳6月まで 3. 2歳まで 4. 3歳まで 5. その他（具体的に )
介護休業制度	1. なし 2. あり	1. 1ヶ月 2. 2ヶ月 3. 3ヶ月 4. その他（具体的に )
子の看護休暇制度	1. なし 2. あり	
配偶者出産休暇制度（配偶者出産時の男性労働者休暇制度）	1. なし 2. あり	

問8 それぞれの制度において休業期間中の者の賃金の扱いはどのようになっていますか。区分ごとに該当する番号を1つ○で囲んで下さい。

区 分	有 給		無 給
	全期間100%支給	その他	
育児休業制度	1	2	3
介護休業制度	1	2	3
子の看護休暇制度	1	2	3
配偶者出産休暇制度（配偶者出産時の男性労働者休暇制度）	1	2	3

問9 それぞれの制度は非正規社員にも適用されますか。区分ごとに該当する番号を1つ○で囲んで下さい。

区 分	適用あり	適用なし
育児休業制度	1	2
介護休業制度	1	2
子の看護休暇制度	1	2
配偶者出産休暇制度（配偶者出産時の男性労働者休暇制度）	1	2

問10 「本調査該当期間」に、出産した女性労働者は何人いましたか。また、そのうち育児休業を取得した女性労働者は何人いましたか。

出産した女性労働者	左のうち育児休業を取得した女性労働者	育児休業取得期間の上限（予定も含む）				
		6ヶ月以下	1年以下	2年以下	3年以下	3年越え
人	人	人	人	人	人	人

問11 「本調査該当期間」に、配偶者が出産した男性労働者は何人いましたか。また、そのうち育児休業を取得した男性労働者は何人いましたか。

配偶者が出産した男性労働者	左のうち育児休業を取得した男性労働者	育児休業取得期間の上限（予定も含む）				
		1ヶ月以下	6ヶ月以下	1年以下	2年以下	2年越え
人	人	人	人	人	人	人

問12 「本調査該当期間」に、介護休業を取得した労働者は何人  
 いましたか。また、そのうち女性労働者は何人いましたか。

取得した労働者	人	左のうち女性労働者	人
---------	---	-----------	---

問13 「本調査該当期間」に、子の看護休暇を取得した労働者は何人  
 いましたか。また、そのうち女性労働者は何人いましたか。

取得した労働者	人	左のうち女性労働者	人
---------	---	-----------	---

問14 問7の配偶者出産休暇制度（配偶者が出産時の男性労働者の休暇制度）を「本調査該当期間」  
 に取得した男性労働者は何人いましたか。

取得した労働者	人
---------	---

問15 育児・介護に関して講じている勤務時間の短縮等の措置について、それぞれの規定はあり  
 ますか。区分ごとに該当する番号を1つ〇で囲んで下さい。H22.4.30現在の状況で回答願います。

【育児】

区 分	規定の有無
短時間勤務制度	1. なし 2. あり
フレックスタイム制度	1. なし 2. あり
始業・終業時刻の繰上・繰下	1. なし 2. あり
所定外労働の免除	1. なし 2. あり
育児サービス利用の費用助成	1. なし 2. あり
職業家庭両立推進者の選任	1. なし 2. あり
事業所内託児施設の設置	1. なし 2. あり

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年6月30日に育児・介護休業法が改正予定                      （常時100人以下の事業所等の猶予期間なども有）</li> <li>・職業家庭両立推進者……子の養育又は家族の介護を                      行う労働者の職業・家庭生活の両立が図られるために                      講ずべき措置の実施を図るための業務を担当する者                      （育児・介護休業法第29条）</li> </ul>
--

【介護】

区 分	規定の有無	→左で「あり」の場合、制度を利用できる期間
短時間勤務制度	1. なし 2. あり	1. 3か月 2. 6か月 3. 1年 4. その他（具体的に ）
フレックスタイム制度	1. なし 2. あり	1. 3か月 2. 6か月 3. 1年 4. その他（具体的に ）
始業・終業時刻の繰上・繰下	1. なし 2. あり	1. 3か月 2. 6か月 3. 1年 4. その他（具体的に ）
介護サービス利用の費用助成	1. なし 2. あり	1. 3か月 2. 6か月 3. 1年 4. その他（具体的に ）

問16 妊娠・出産・育児又は介護などの理由により退職した労働者が、退職の際に再雇用を申し出ておけば、再び就業が可能となったとき、労働者の採用にあたって優先的に採用するという再雇用制度がありますか。「あり」の場合は「本調査該当期間」で制度を利用した労働者数についてお聞きします。

区 分	規定の有無	→左で「あり」の場合制度の利用者数
再雇用制度	1. なし 2. あり	人

問17 問16で「2 あり」に○をつけた企業のみにお聞きします。

再雇用時の身分等の取扱は、退職時と比べて変わりますか。

区分ごとに該当する番号を1つ○で囲んで下さい。

区 分	退職時と同じ	退職時と異なる	その他
身分（正社員・パート）	1	2	3
賃金	1	2	3
業務内容	1	2	3
格付け・ポスト	1	2	3

◆女性労働者の活躍の促進についてお聞きします。

問18 女性の能力発揮促進のための企業の積極的取組（ポジティブアクション）については、どのようなことに取り組むこととしていますか。取組状況について、事項ごとに該当する番号を○で囲んでください。

注) ポジティブアクションとは具体的には、女性の採用・職域拡大・女性管理職増加等の職場環境整備などの取組

取組事項区分		取組状況	行っていない 今後行う予定	
			行っている	有
ポジティブアクション体制の現状に関すること	女性の能力発揮に関する担当部局を定める、担当者・責任者を選任する等企業内の促進体制を整備する	1	2	3
	女性の能力発揮の状況や能力発揮に当たっての問題点の調査・分析を行う	1	2	3
	女性の能力発揮のための計画を策定する	1	2	3
人事上の取組 (女性対象)	女性がいない又は少ない職務について意欲と能力のある女性を積極的に採用する	1	2	3
	女性がいない又は少ない職務・役職について意欲と能力のある女性を積極的に登用する	1	2	3
	女性がいない又は少ない職務・役職について女性が従事するため教育訓練を積極的に実施する	1	2	3
労働環境の取組 (男女対象)	中間管理職の男性や同僚男性に対し、女性の能力発揮の重要性について啓発を行う	1	2	3
	性別により評価することのないよう人事基準を明確に定める	1	2	3
	体力面での個人差を補う器具・設備等を設置する等働きやすい職場環境を整備する	1	2	3
	仕事と家庭の両立のための制度を整備し、制度の活用を促進する	1	2	3

問19 問18において「行っている」「今後行う予定 有」に○を付けた企業のみにお聞きします。社内でポジティブアクションを推進することが必要であると考えるのはどのような理由からですか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

女性の能力が有効に発揮されることにより、経営の効率化を図るため	1
男女社員の能力発揮が生産性向上や競争力強化につながるため	2
働きやすく公正に評価される企業として認められ、よい人材を確保できるため	3
職場全体のモラルの向上に資するため	4
顧客ニーズに的確に対応するため	5
企業イメージの向上に資するため	6
労働者の職業意識や価値観の多様化に対応するため	7
男女ともに職務遂行能力によって評価されるという意識を高めるため	8
労働力人口の減少が見込まれるので労働力を確保するため	9
その他（具体的に )	10

問20 問18において「行っていない・今後行う予定 無」に○を付けた企業のみにお聞きします。ポジティブアクションに取り組まないのはどのような理由からですか。該当する番号を1つ○で囲んでください。

日常の業務が忙しいため対応する余裕がない	1
コストの上昇につながる	2
十分に女性が能力を発揮し活躍しているため	3
男性（中間管理職等）からの理解が得られない	4
ポジティブアクションの手法がわからない	5
その他（具体的に )	6

問21 女性の活躍の推進に当たってどのような問題がありますか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

顧客や取引先を含め社会一般の理解が不十分	1
中間管理職や同僚の男性の認識・理解が不十分	2
女性の平均勤続年数が男性に比べ短い	3
一般的に女性は職業意識が低い	4
家庭責任を考慮する必要がある	5
女性労働者の能力発揮の促進方法がわからない	6
その他（具体的に )	7

◆セクシャルハラスメント防止対策の状況についてお聞きします。

問22 セクシャルハラスメント防止に向け、平成21年4月1日以降に実施した取組はどのようなことですか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

就業規則・労働協約等の書面でセクシャルハラスメント防止についての方針を明確化し周知した	1
セクシャルハラスメント防止について定めたマニュアル・ポスター・パンフレット等を作成周知した	2
ミーティング時などを利用してセクシャルハラスメント防止の周知を行った	3
管理職に対してセクシャルハラスメントに関する研修を行った	4
行政機関や研修業者主催によるセクシャルハラスメント説明会に参加した	5
その他（具体的に )	6
特になし	7

問23 セクシャルハラスメント防止措置として相談・苦情対応窓口をどのように設置していますか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

人事担当者や職場の管理職を相談担当者に決めている	1
企業内に相談室を設置し相談専門の担当者を配置している	2
労使による苦情処理委員会を設置している	3
企業内に専用電話を設置している	4
社外の専門機関に委託している	5
事業所に設置していないが本社等で設置している	6
設置していない	7

問24 「本調査該当期間」に女性労働者（正社員だけでなくパートや派遣労働者を含む）からセクシャルハラスメントに関する相談・苦情はありましたか。

1. あり	2. なし
-------	-------

問25 「あり」に○を付けた企業のみにお聞きします。セクシャルハラスメントに関する対応について該当する番号をすべて○で囲んでください。

相談者から事実確認のために事情を聴取した	1
加害者とされた者から事実確認のために事情を聴取した	2
相談者に対し、雇用管理上（配置転換・不利益回復等）の措置を行った	3
加害者に対し雇用管理上の措置や注意喚起を行った	4
対処した内容や経過について相談者へ説明を行った	5
就業規則に基づき加害者への処分等を行った	6
再発防止のために職場環境の見直しや周知・研修を行った	7
その他（具体的に )	8
特に何も講じていない	9

☆ありがとうございました。ご意見・ご要望等がありましたら自由にご記入ください。

【意見・要望欄】
----------



## 女性雇用環境調査 調査票B

## 【アンケート協力のお願い】

この調査は、男女共同参画社会の実現に向け、職場における処遇や労働者の意識を調査分析し、労働行政の基礎資料とすることを目的に行うものです。

調査票に記載された事項については、他に漏らしたり、統計以外の目的に用いることはありませんので事実をありのままお答えください。

調査の趣旨をご理解いただきご協力いただきますようお願いいたします。

- 1 原則として当てはまる番号を○で囲み、空欄には必要事項を記入してください。
- 2 「その他」に○をした場合は、ご面倒でも具体的な内容を記入してください。
- 3 特にことわりのない限り、平成22年4月30日現在の状況を記入してください。
- 4 ご記入いただいた調査票は、調査票と共に配布された返信用封筒（切手不要）に封をして

6月25日までにご返送ください。

## 【調査に関するお問い合わせ先】

長野県商工労働部労働雇用課調査情報係 担当：小川 電話 026-235-7119 F A X 026-235-7327

住所 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2 E-mail rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

◆あなたのプロフィールについてお聞きします。 該当する番号を1つ囲んでください。

1 性別	1. 男 2. 女
2 年齢	1.10歳代 2.20歳代 3.30歳代 4.40歳代 5.50歳代 6.60歳代
3 雇用形態	1.正社員 2.パートタイム労働者 3.フルタイムパート労働者 4.派遣社員 5.臨時・嘱託等 6.その他
「パートタイム」「フルタイムパート」とは、1日又は1週間の労働時間が正社員より短い人を（パートタイマー）、同じ人を（フルタイムパート）として選んでください。	
4 勤続年数	1.3年未満 2.3年以上5年未満 3.5年以上10年未満 4.10年以上
5 労働組合の有無と加入の有無	1.勤務先の労働組合に加入している。
	2.勤務先に労働組合があるが加入していない。
	3.勤務先に労働組合はないが外部の労働組合に加入している。
	4.勤務先に労働組合はなく外部の労働組合にも加入していない。
6 役職	1.役員 2.部長級 3.課長級 4.係長級 5.役職についていない
7 配偶関係	1.既婚・配偶者あり 2.既婚・配偶者なし 3.未婚 4.その他
8 配偶者の就業状態	1.雇用者 2.自営業者 3.働いていない 4.その他
9 子どもの有無	1.いる 2.いない
10 主な家計の維持者	1.あなた 2.配偶者 3.子ども 4.親 5.その他

◆会社や仕事のことについてお聞きします。

問1 あなたが、現在の会社に勤務している理由はなんですか。該当する番号を2つまで○で囲んでください。

能力や資格を生かせるから	1	会社に将来性があるから	7
仕事の内容に興味があるから	2	仕事の内容が楽だから	8
労働時間が短い、休日が多いから	3	他に職場がないから	9
賃金が高いから	4	その他（具体的に )	10
家に近く通勤に便利だから	5		
結婚後も続けられるから	6		

問2 あなたは、現在の勤務先の会社でいつまで働きたいと思いますか。該当する番号を1つ○で囲んでください。

定年になるまで	1	一定期間（技術習得・貯金など）	6
働ける間はできるだけ長く	2	次の職が見つかるまで	7
生計が楽になるまで	3	親の介護が必要になるまで	8
結婚するまで	4	その他（具体的に )	9
子どもができるまで	5		

問3 あなたは、現在の労働条件や職場環境などに不安や悩みがありますか。

1 ある	2 なし（問5へ）
------	-----------

問4 問3で「1 ある」とした方にのみお聞きします。

それはどのようなことですか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

賃金が安い	1	仕事の内容が高度でむずかしい	7
労働時間が長い、休日が少ない	2	福利厚生施設（更衣室・休憩室等）が悪い	8
賃金・昇給や昇進などに男女差がある	3	業績の悪化等により解雇されないか不安	9
同僚、上司など職場の人間関係が悪い	4	配置転換・転勤を命ぜられないか不安	10
仕事が単純でつまらない	5	その他（具体的に )	11
仕事の量が多すぎる	6		

問5 あなたは、現在の職場で男女差があると感じることがありますか。

1. あると感じる	2. ないと感じる（問8へ）
-----------	----------------

問6 問5で「1 あると感じる」とした方のみにお聞きします。

それはどのようなことですか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

賃金や手当が同一種・同一勤務の男性より女性が低い	1	研修・教育訓練などが男性と比べて不十分である	6
昇進や昇格が男性よりも女性が遅い	2	女性には結婚・出産退職などの慣行がある	7
女性の仕事の内容が補助的なものに偏っている	3	その他（具体的に <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> )	8
女性は仕事以外の雑務をさせられている	4		
女性は正社員になれない	5		

問7 今後女性が仕事を続けて行く上で、どのような制度や条件が必要になると思いますか。該当する番号を4つまで○で囲んでください。

転勤がないこと	1	賃金・昇進などの男女間の公平性の確保	11
残業がない・少ないこと	2	研修・教育の充実	12
短時間勤務制度（勤務時間の短縮）の導入	3	定年年齢前の退職者再雇用制度の充実	13
フレックスタイム制度の導入	4	職場の同僚・上司の理解と協力	14
在宅勤務制度の充実	5	家庭における家族の理解と協力	15
育児休業制度の充実	6	社会一般の男性の理解	16
介護休業制度の充実	7	女性自身の意識の向上	17
看護休暇制度の充実	8	その他（具体的に <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> )	18
保育・託児施設の充実	9		
女性に対する職域の拡大	10		

◆ 家庭生活や職業観についてお聞きします。

問8 あなたは男女の家庭と仕事のバランスについてどのようにお考えですか。もっとも近い番号を1つ○で囲んでください。

男性は外で働き、女性は家庭を守るのがよい	1
女性は家事・育児を優先し余裕があれば仕事をするのがよい	2
男女とも同じように仕事をやり家事・育児は平等に分担するのがよい	3
その他（具体的に <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> )	4

問9 あなたが望ましいと考える「女性が企業で働く期間」は次のうちどれですか。番号を1つ○で囲んでください。

結婚・出産に係わらず継続して働くのがよい	1
結婚するまで働くのがよい	2
出産するまで働くのがよい	3
子育てにめどが立ったら再び働くのがよい	4
わからない	5
その他（具体的に )	6

問10 問9で「4 子育てにめどが立ったら再び働くのがよい」とした方のみにお聞きします。あなたが望ましいと考える「女性が再び働き始める時期」は、子供が何歳ぐらいになったらですか。該当する番号を1つ○で囲んでください。

1歳～2歳	1
幼稚園等の3歳～5歳	2
小学校に入学する6歳	3
小学校2～3年生	4
小学校高学年	5
中学生	6
高校生以上	7

問11 問9で「4 子育てにめどが立ったら再び働くのがよい」とした方のみにお聞きします。あなたが望ましいと考える「女性が再び働く場合の雇用形態」は次のうちどれですか。該当する番号を1つ○で囲んでください。

正社員	1
パートタイマー	2
フルタイムパート	3
派遣社員	4
臨時・嘱託	5
いずれともいえない	6

問12 あなたが仕事を続けていくうえで、家庭内の事情など最も気にかかっていることについて該当する番号を2つまで○で囲んでください。

自分の健康	1
両親や病人の介護・看護	2
家事	3
結婚	4
出産	5
育児	6
自分の転勤	7
子どもの教育	8
配偶者の転勤	9
家族や周囲の反対	10
特にない	11
その他（具体的に )	12

◆「育児休業制度」「介護休業制度」等についてお聞きします

問13 あなたが必要だと考える育児休業期間はどれくらいですか。該当する番号を1つ○で囲んでください。

1. 1年未満	2. 1年以上2年未満	3. 2年以上3年未満
4. 3年以上（具体的に 年）		

問14 あなたは平成21年4月1日から22年3月31日までの間に育児休業制度を利用されましたか。該当する番号を1つ○で囲んで下さい。利用された場合は、その期間についてお聞きします。

育児休業制度を利用した	1	取得月数	年	カ月
育児休業制度を利用しなかった	2			
今回調査期間内に該当がない	3			

問15 「2 育児休業を利用しなかった」とした方のみにお聞きします。育児休業を利用しなかった理由はなんですか。該当番号をすべて○で囲んでください。

経済的に苦しくなるから	1	配偶者が育児休業を取得したから	6
代替要員がないから	2	配偶者が以前から家事・育児に専念しているから	7
取得しづらい雰囲気だから	3	配偶者以外の家族等が面倒を見てくれたから	8
仕事能力の低下などに不安を感じるから	4	その他（具体的に	9
同僚に迷惑をかけたくないから	5		

問16 あなたには、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間に要介護状態にある家族がいましたか。

1 いた	2 いない
------	-------

問17 問16で「1 いた」とした方のみにお聞きします。あなたは、介護休業制度を利用しましたか。該当する番号を1つ○で囲んで下さい。利用された場合はその期間についてお聞きします。

介護休業制度を利用した	1	取得月数	年	カ月
介護休業制度を利用しなかった	2			

問18 問17で「2 介護休業を利用しなかった」とした方のみにお聞きします。介護休業を利用しなかった理由はなんですか。該当番号をすべて○で囲んでください。

経済的に苦しくなるから	1	配偶者が介護休業を取得したから	6
代替要員がないから	2	配偶者が以前から介護に専念しているから	7
取得しづらい雰囲気だから	3	配偶者以外の家族等が面倒を見てくれたから	8
仕事能力の低下などに不安を感じるから	4	介護サービスが利用できたから	9
同僚に迷惑をかけたくないから	5	その他（具体的に	10

◆ 職場におけるセクシャルハラスメントについてお聞きします

【男女ともにお願ひします】

問19 あなたはこれまで職場でセクシャルハラスメントを経験したことがありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

問20 問19で「1 ある」とした方のみにお聞きします。

それはどのようなことでしたか。該当番号をすべて○で囲んでください。

不快な性的冗談、からかい	1	性的関係の誘いを受けた	6
性に関するうわさを流された	2	不必要な身体的接触	7
わいせつな写真や絵の掲示	3	その他（具体的に )	8
性的含みのある手紙や電話をうけた	4		
執拗に交際をせまられた	5		

問21 問19で「1 ある」とした方のみにお聞きします。

それは誰から受けましたか。該当番号をすべて○で囲んでください。

上司	1	取引先	4
同僚	2	その他（具体的に )	5
部下	3		

問22 あなたの職場にセクシャルハラスメントはありますか。

該当番号を一つ選んで○で囲んでください。

頻繁にある	1	わからない	4
時々ある	2	職場に異性がない	5
ない	3		

問23 セクシャルハラスメント問題を解決するためにはどうすればよいと思いますか。

該当する番号すべてを○で囲んでください。

職場でセクシャルハラスメントに関する講習会・研修会を開催する	1
就業規則などで「性的嫌がらせの禁止」を明文化する	2
労働組合などが積極的に対策に取り組む	3
相談窓口を増やすなど社会的受け皿を充実させる	4
男性・女性の自覚を高める	5
刺激的・執務に適しない服装等に気を付ける	6
加害者や会社を訴えて社会的な制裁を行う	7
その他（具体的に )	8

\*ありがとうございました。意見・要望がありましたら、自由にご記入ください。

【意見・要望欄】

--